RX－78

～ to X people, who can Realize your dreams and are Reliable. ～
夢を実現し、信頼される未知なる（可能性を持つ）者たちへ

北海道中標津高等学校
第 78 期一学年通信
2024(令和 6)年 5 月 17 日
第 7 号
文責　長谷川敏美

高体連地区大会が始まりました。

本校の運動系の各部活動は、優勝目指して取り組んでいます。連覇を目指しているところや、昨年度までの雪辱を晴らすべく勝利を目指しているところなど、活気づいています。

部活動に打ち込んでいる人は、大会に集中しているので、怪我に注意して活動してください。気をつけてほしいのが「大会に参加してない人」や「深く関わっていない人」。

こういうときに、例えば、

校外で事件を引き起こす

といったことがあると、大会に出場しようとしている人にとって、マイナス要因になります。それだけではありません。事件の状況によって「出場辞退」ということだってありうるのです。いつも言っているとおりです。

自分の行動が周囲にどのような影響を与えるか、考えて行動する。

その場の雰囲気や快楽に飲み込まれない、落ち着いた行動をしましょう。保護者の皆さんにも、お子さんの「見取り」をお願いいたします。

テストが近づいてきています。

「教務部通信」でお知らせしているとおり、本校では定期試験を廃止して、代わりに「単元テスト」を運用しています。各教科、単元の学習が終わった後テストをします。単元をいくつかまとめる科目もあれば、こまめに取り扱う科目もあります。いずれにしても、最低でも、一週間前に単元テストの案内が出されます。かつての定期試験よりも範囲が短い科目がほとんどですが、集中して対策を取り、良い成績を収めましょう。

注意してほしいことがあります。勉強が苦手な人にとって、テストは大きなストレスだということは、おおよそ「そうだろう」と思います。だからといって逃げていてはいけません。正々堂々と、取り組み切ることを大事にしてください。あと、単元テストが２つ３つと連続して行われることがあります（普通科のみなさんは６月２０日に総合学力テストもありますよ）。パニックにならず、落ち着いて計画的に学習しましょう。

保護者のみなさん、小学校中学校と違って高校では、教科の指導内容を家庭でお子さんと一緒に取り組むことを要求はしません。ただ、お子さんの取り組みの様子は押さえておいてください。学習に限らず、気になることがありましたら些細なことでも構いません。学校までお知らせください。

５月２３日(木)　初めての単元テストを行うクラスがあります。準備しましょう。